

西東京の教育



2019.11.15 / No.87

topics

- ①② 令和2年4月 小中一貫教育スタート
- ③ 東京文化財ウィーク2019 ほか
- ④ 学校給食レシピ ほか



令和2年4月 西東京市オリジナル 小中一貫教育スタート!

一人ひとりの個性が^{きら}煌めく未来のために

西東京市では、平成18年度から小・中連携教育*を行ってきました。これまでの小・中連携教育の成果をいかながら、中学校への進学に対する不安の軽減を図るとともに、外国語教育の重視、プログラミング教育の開始等、新しい学習指導要領に対応した教育を行う必要があります。

そこで、西東京市では、小学生が中学校進学後スムーズに新しい学校生活を開始できるよう、令和2年4月から西東京市独自の小中一貫教育を開始します。

※小・中連携教育…9年間を見通した学習指導や生活指導等の充実を図ることを目的とし、小・中学校の組み合わせとなる校区の設定や2年間の研究を実施する研究指定校の指定を実施

「小・中連携教育」から「西東京市独自の小中一貫教育」へ

小・中連携教育では、学習意欲の向上や部活動への期待の高まりなど一定の成果が見られました。一方で、1つの小学校から複数の中学校に進学している学区域の状況等を踏まえると、一部の子どもたちにとっては、実際に進学する学校の様子が分からないといった課題も見られました。

西東京市独自の小中一貫教育は、特定の学校を小中一貫校として指定するのではなく、全ての小・中学校で取り組むことで、どの中学校に進学しても円滑に新しい学校生活を送ることを可能にします。



小中一貫教育（9年間）で目指す子ども像

子どもたちが、未来でも、世界でも通用する人に成長することを願い、西東京市では次のとおり目指す子ども像を設定しました。

- 知** 学ぶ意欲が高く、自分で考え、判断し表現できる子ども
- 徳** 思いやりや規範意識があり、
自他を大切にしながら力強く生きる子ども
- 体** 健康や体力を保持増進し、主体的に運動に親しむ子ども

進学に対する不安を軽減

昨年度、小学6年生と中学1年生を対象に、中学校への不安や中学校入学後戸惑ったことについてのアンケートを実施しました。そのアンケート結果から見てきた、中学校で不安なこと、入学後に戸惑ったことなど、進学に対する様々な不安を軽減させます。

- 安心① 実際に進学する中学校への不安を軽減!
- 安心② 新しい環境に対する不安を軽減!
- 安心③ 中学校での勉強に対する不安を軽減!

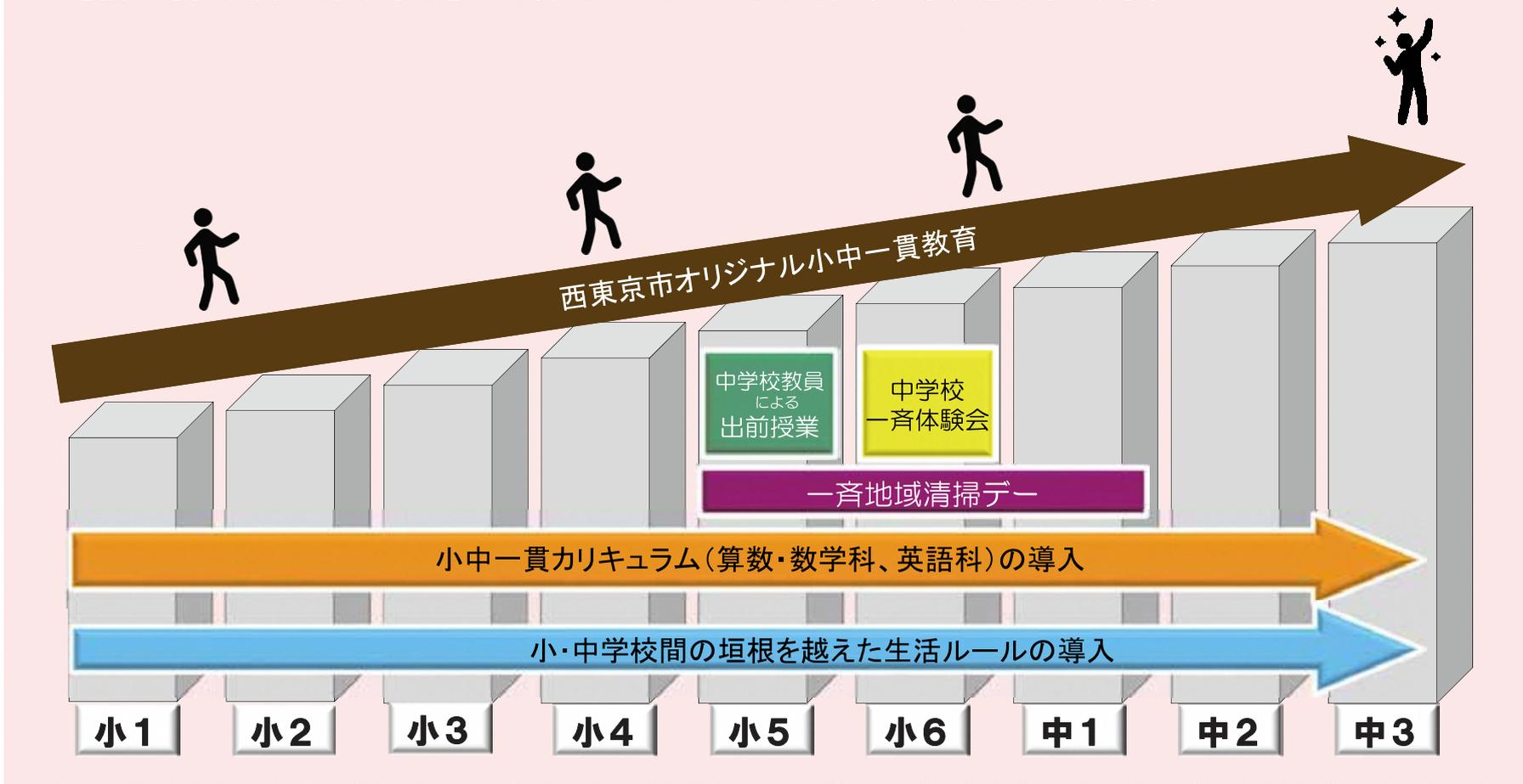
市民説明会を開催します

- 第1回 12月18日(水) 午後7時から 保谷庁舎
 - 第2回 12月21日(土) 午前10時から 田無庁舎
- ※詳しくは市ホームページをご覧ください。

☞ 2ページ 小中一貫教育ではどんなことをするのか?

小中一貫教育ではどんなことをするの？

令和2年度は、「実際に進学する中学校への不安を軽減する」「新しい環境に対する不安を軽減する」「中学校での勉強に対する不安を軽減する」の3点をコンセプトとして、様々な取組を行います。



小中一貫カリキュラム(算数・数学科、英語科)の導入

学力差が生じやすい小学校算数科・中学校数学科、小・中学校英語科の指導方法(教員が指導する際の留意点)を小中一貫カリキュラムとしてまとめました。指導内容は学習指導要領で一律に定められているため、指導内容が西東京市独自のものになるわけではなく、全市立小・中学校で、周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業を行います。特に、小学校の教員は、今指導している内容が中学校での学習にどうつながっていくか、中学校の教員は、小学校でどのような学習形態で学んできたかという点について一層意識しながら、つながりのある授業を行います。

中学校一斉体験会の実施(小学6年生対象)

来年夏、全市立中学校を会場とした中学校一斉体験会を行います。市立小学校に通う6年生の全児童が中学校生活の説明を受けたり、部活動の様子を見学したりすることで、これから始まる中学校生活への意欲の向上を図ります。この体験会は、指定校(学区域の学校)で行いますので、実際に進学する学校(私立等は除く)のイメージをもつことができます。

中学校教員による出前授業の実施(小学5年生対象)

中学校での学習についての理解を深めるために、中学校の教員が小学5年生の全学級に出向いて、出前授業を行います。

小・中学校間の垣根を越えた生活ルールの導入

中学1年生を対象としたアンケート調査の中で、中学校入学後に、ルールやマナーの違いに戸惑ったとの声が聞かれました。小学校と中学校の生活ルールの違いについては、教員からも、整理する必要性を感じる声が以前からあがっていました。このことから、小・中学校の垣根を越えて取り組む必要があると考えられる内容に特化したルールづくりを行います。

一斉地域清掃デーの実施

来年秋、小学5・6年生と中学1年生と一緒に、協力しあいながら地域清掃を行います。中学生との交流を通して、進学後の不安解消を図ります。



東京文化財 ウィーク2019

文化の秋の到来です。今年も東京文化財ウィーク企画事業に参加して、西東京市の歴史・文化の魅力を感じてください！
文化財ウィークガイドブックは、郷土資料室・公民館・図書館・情報公開コーナーなどで配布しています（なくなり次第終了）。



©T&K/西東京市

開催しました!!

第13回 縄文の森の秋まつり ～下野谷から世界へ!! 縄文WA・和・環～ 10月6日（日） 下野谷遺跡

今年は時折雨の降る中、弓や勾玉づくりなどの縄文の技を競う「東京2020オリンピック・パラリンピック応援企画」や、VRや土器展示、東伏見小学校・けやき小学校のパネル展示など、多くの参加者でにぎわいました。



開催中!!

“郷土かるた”でたどる西東京市の歴史・文化・風物

“郷土かるた”に詠まれた西東京市を、写真と切り絵を交えて紹介します。

日時：10月26日（土）～11月24日（日）
（月・火休室）午前10時～午後5時

特別展関連「ギャラリートーク」

11月10日（日）午後2時～午後3時
“郷土かるた”にまつわる

「かるた制作こぼれ話を聞く」 田無絵本を考える会
「西東京市の歴史と文化財を語る」 長谷川幸男氏



会場：西東京市郷土資料室
（西原町4-5-6 西原総合教育施設2階）
電話：042-467-1183

***** 都指定文化財 田無神社本殿・拝殿特別公開

日時：11月20日（水）午後6時～午後8時
会場：田無神社（田無町3-7-4）
問合せ先：田無神社 電話：042-461-4442

◆社会教育課 042-438-4079

開催しました!!

保谷のアイと白子川

11月3日（日・祝）下保谷四丁目特別緑地保全地区

日本の色、Japan Blue として人気が高まっている藍。今年は保谷地域の歴史には欠かせない、白子川にもスポットが当てられました。

藍染体験では、本市が東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、オランダのホストタウンとなっていることから、オランダのオリンピック・パラリンピック関係者に贈るための藍染めハンカチを参加者と一緒に染めました。



オリンピック・パラリンピック教育～谷戸第二小学校の取組～

教育委員会では、児童・生徒がオリンピック・パラリンピックの理念について学び、スポーツに対する関心や意欲を向上させるための取組を推進しています。また、各市立学校では、日本や外国の伝統・文化等について理解を深める活動、豊かな国際感覚やボランティア精神を醸成するための活動など、学校ごとにオリンピック・パラリンピックを通して育みたい資質や能力を明確にしながら、特色ある教育活動を実施しています。

そのなかで、オリンピック・パラリンピック教育アワード校*である谷戸第二小学校の取組を紹介します。

*オリンピック・パラリンピック教育アワード

先進的取組や特色ある取組を組織的に行うなど、優れたオリンピック・パラリンピック教育を行った学校等を、東京都教育委員会が顕彰しています。

◆教育指導課 042-438-4075

取組①「東京2020オリンピック・パラリンピックを 応援しよう」

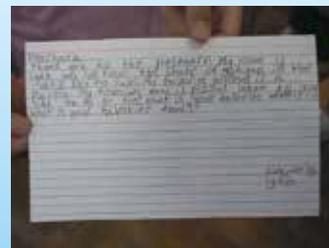
各クラスにオリンピック・パラリンピック係を作り、係の児童が中心となってオリンピック・パラリンピックの歴史や種目について調べています。調べたことを校内の掲示や発表会などで発信しています。



谷戸二小オリパラロードの展示物

取組②「プロジェクトNASU 谷戸こと海外をつなげ! ～誰もが過ごしやすい学校を目指して～」

海外の小学生と手紙で交流し、文化や習慣の違いを考えます。また、地域に暮らす外国人に、日本で暮らしている理由や、困っていること等のインタビューを行い、各自の調査で分かったことを発表しました。調査結果をもとに、「外国人の方が過ごしやすい学校づくり」に向けて自分たちができることを考えていきます。



アメリカの小学生と文通!



市内在住の英語の先生にインタビュー!

さらに、防犯効果を高めるため、防犯カメラの存在を周知する看板を、カメラ1台に対し3枚程度掲出しています。

学校給食レシピ

西東京市栄養士連絡会では毎年、子どもたちに野菜を食べることをさらに意識してもらうため、市立保育園・学校給食共通献立を作成しています。

今年の共通献立は、西東京市で多く収穫される小松菜やにんじんをたっぷり使った、『小松菜チャーハン』です。市立保育園や市立小・中学校の給食に登場するメニューを、ご家庭でも再現してみませんか。

『小松菜チャーハン』 ●材料(2人分)

【ご飯炊き込み用】

- ・白米 一合
- A {
 - ・薄口しょうゆ 小さじ1
 - ・酒 小さじ1/4

【具材】

- ・小松菜 1株
- ・たけのこ(水煮) 5cm程度
- ・にんじん 5cm程度
- ・豚もも肉(細切り) 40g
- ・ごま油 少々
- B {
 - ・しょうゆ 小さじ1/3
 - ・酒 少々
 - ・塩 小さじ1/3



●作り方

- ①白米に水(分量外)とAを入れて炊く。
- ②小松菜を下茹でしてから冷水にさらし、水気を切って1cm幅に切る。たけのこ・にんじんは千切りにする。
- ③豚もも肉をごま油で炒め(中火)、②で切ったたけのこ・にんじんとBを加え、火が通るまで炒める。
- ④①で炊いたご飯と②の小松菜、③の具材をフライパンで合わせ、軽く炒める。

◆学校運営課 042-438-4073

就学援助費(新入学準備金)の入学前支給のご案内

来年4月に新小・中学1年生になる子どものいる家庭で、経済的理由により就学困難と認められる場合、新入学学用品費を「新入学準備金」として、入学前(来年2月)に受けられます。

対象者

令和元年12月31日時点で西東京市に住民登録があり、以下のいずれかに該当する方

- ①平成31年4月以降に生活保護が廃止または停止となった方
- ②児童扶養手当を受給している方
- ③家族全員の市民税が非課税の方
- ④東日本大震災・熊本地震等で被災し避難している方
- ⑤平成30年1月から12月のご家族全員の収入額の合計が教育委員会の定めた認定基準を下回る方

なお、認定基準は平成30年4月1日現在の生活保護基準額表から算出した需要額の1.5倍未満となります。

現在、小学6年生で、今年度「就学援助費」の「準要保護」に認定を受けている方は申請不要です。

申請受付

12月27日(金)まで(土・日・祝日を除く(午前8時30分~午後5時))
場所 教育企画課(保谷庁舎3階)

臨時受付

12月9日(月)~13日(金)
場所 田無庁舎1階102会議室

※郵送での受付不可

必要書類など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

西東京市 就学援助費 🔍 検索

◆教育企画課 042-438-4071

ひばりが丘中学校の自校式給食の開始について意見書が提出されました

令和3年度の新校舎への移転に伴い、ひばりが丘中学校の給食は自校式に変更する予定です。市立中学校では初となる自校式給食の開始に当たり、具体的な運用方法などについての意見書が、8月23日(金)学校給食運営審議会から教育長へ提出されました。

この意見書は、市ホームページで公開しています。



◆学校運営課 042-438-4073

西東京市奨学資金支給制度及び西東京市入学資金融資あっせん制度の廃止について

国や東京都などの高校生等への支援制度や貸付制度が充実してきていることなどにより、奨学資金支給制度と入学資金融資あっせん制度に関する廃止条例を令和元年第3回市議会定例会に上程し、可決、成立したことから、10月1日付で両制度を廃止しました。

◆教育企画課 042-438-4071

教育委員会事務事業の点検・評価報告

教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、平成30年度における主な施策事業である29項目についての点検及び評価を行い、報告書を作成しました。

今後も、充実した教育の実現を目指し、様々な施策を展開します。

報告書は、市情報公開コーナー及び市ホームページで公開しています。

◆教育企画課 042-438-4070